

「推進員活動に関するアンケート」集計結果（令和6年度委嘱）

令和7年4月実施

アンケート対象

令和6年度に八千代市廃棄物減量等推進員として委嘱され、活動した方90名

アンケート送付数	90人
アンケート回答者数	64人
紙	51人
ちば電子申請サービス	13人
回答率	71.1%

問1. これまで廃棄物減量等推進員を何回お引き受けいただいていますか。

回答数	64
未回答数	0
回答率	100.0%

	回答数	割合
1 初めて	33	51.6%
2 2回	8	12.5%
3 3回	5	7.8%
4 4回	6	9.4%
5 5回	3	4.7%
6 6回以上	9	14.1%
計	64	100.0%

問2. 担当する地域の集積場所では、ごみの出し方のルールはどの程度守られていますか。

回答数	64
未回答数	0
回答率	100.0%

	回答数	割合
1 きちんと守られている	21	32.8%
2 だいたい守られている	40	62.5%
3 あまり守られていない	3	4.7%
4 ほとんど守られていない	0	0.0%
計	64	100.0%

問3. 問2で2～4を選択した方にお伺いします。集積場所で守られていないことは、特にどんなことですか。（2つまで回答可）

回答対象者数	43
回答数	41
未回答数	2
回答率	95.3%

	延べ回答数	割合
1 ごみの分別の不徹底	23	39.0%
2 ごみを出す日や時間が守られていない	15	25.4%
3 指定ごみ袋の未使用	7	11.9%
4 事業所（会社）のごみが出される	2	3.4%
5 その他	12	20.3%
計	59	100.0%

5 その他の記述

- ・ 指定曜日以外、もしくは前の夜から出されていることがある。他のエリアの人が車で通りすぎ、ゴミを捨てていることがあるようだ。
- ・ 指定ごみ袋の口を結ばずに、テープやひもで止められている。何回も注意の貼り紙をはるが、結局回収されているので改善されていない。
自治会員以外の人が、通りすぎりに缶やコンビニで買った袋等を捨てていく。
- ・ いいかげんな出し方が多い、袋をしっかりしめずにゴミが散乱している時あり。
- ・ 時より自治会外の者がゴミ袋をすてていく。
- ・ 集積場所の清掃当番をしてくれない人が居る。
- ・ 外国の方、陶器等、ビンの中に出していましたので、不燃ごみの日を教え（正しく出す日を書き貼り紙してます）ます。
- ・ ごみ袋に、「氏名」が記載されてないものが少しあった。
- ・ 通行人のポイすて
- ・ 団地以外周辺より持込がある。
- ・ アパートの（集合住宅）引越しに伴い、不適切なゴミがある（出される）。
- ・ 直接会話は出来ていませんが、指定ごみ袋以外に剪定してヒモで簡単にくくってある物の場合収集後、落葉の散乱に困ります。

問４．ごみ行政において、特に重要だと思うものはどれですか。（３つまで回答可）

回答数	59
未回答数	5
回答率	92.2%

	延べ回答数	割合
1 ごみの減量化や資源化の推進	38	24.1%
2 ごみ収集体制の整備	15	9.5%
3 ごみ処理の効率化や安全性	12	7.6%
4 不法投棄の防止及び対策	32	20.3%
5 周辺自治体とのごみ処理による施設の広域化	6	3.8%
6 事業系ごみの減量化	2	1.3%
7 市民・事業者向けの広報・啓発活動	19	12.0%
8 環境教育の推進	10	6.3%
9 ごみ行政に関する情報公開	10	6.3%
10 プラスチックのリサイクル	10	6.3%
11 その他	4	2.5%
計	158	100.0%

11 その他の記述

- ・市への転入届の際、ゴミの仕分け方・出し方等の説明を行なって戴きたい。
- ・⑦広報、啓発活動に於いて、その必要性の説明が不十分で、何故、それが必要かがよく分らない。
- ⑪ごみ収集員が未回収で置いてゆく際理由・内容が不十分で、「どうして未回収なのか？」
「分かり易い内容の紙に変えたらどうか」
- ・引越しシーズンに不適切なゴミの問題(発火の可能性のある電池)の回収等
- ・海外の方々が周辺のアパート等にて生活をされているため、英語以外のごみ出しのPRを考えてほしい。

問５．ごみや資源物の分別区分についてどう思いますか。

回答数	61
未回答数	3
回答率	95.3%

	回答数	割合
1 分かりやすい	25	41.0%
2 普通	34	55.7%
3 分かりにくい	2	3.3%
計	61	100.0%

問6. 問5で3を選択した方にお伺いします。どうしたらわかりやすくなると思いますか。

(自由記述)

回答対象者数	2
回答数	2
未回答	0
回答率	100.0%

- ・ 分別の啓発・活動
- ・ ビン缶日にスプーン、ヤカン、ナベ金属物、ほうちょうは出せるのか。鍋は中華ナベもか。
危険物＝ほうちょう、傘等。

問7. ごみの減量化及び適正処理のため、担当する地域の自治会等の団体に工夫していることがありましたら教えて下さい。(自由記述)

例：資源物の集団回収を行っている。集積場所の状況把握や指導を行っている。

回答数	38
未回答数	26
回答率	59.4%

- ・ 毎月1回町会の資源物回収を行っています。
- ・ 地域掲示板に資源回収日を記した貼紙を貼り周知を計っている。
- ・ 指定日以外に出ている場合等は回覧にて注意をうながしております。
- ・ 資源物の集団回収を行っている。
- ・ 適正処理の為、回収のない日の告知や、注意事項の告知やお知らせを掲示している。
- ・ 集積場所の全体把握が出来ていなかったため今年初めて各班毎に詳細を提出してもらい消火器設置を含めた検討・議論をおこなっている最中。
- ・ 近くの小学校で廃品回収を自発的に行なってるために、(月2回)住民(自治会内)は、積極的に利用している。回収日が祭日で収集のない日は、集積場に本日の回収は、無しの看板を出すようにしている。
- ・ 推進員として可能な時に集積場所の点検を行っている。
- ・ UR団地なので清掃業者さんが常にきれいにしてくれています。ゴミに関する個々の苦情は、クリーンメイトさんと情報交換、およびURに相談します。
- ・ カラス、猫への対策、及び、ゴミを出しやすくするためのゴミステーションの整備を自治会の費用で行った。
- ・ 研修会で配布された資料から抜粋して、テーマ別に数回に分けて回覧した。
- ・ 回覧板で情報共有している。毎日、地域の見回りをしながらゴミ拾いしている(自主的に個人の方)。
- ・ 資源物の集団回収。
- ・ 集積所の管理、支援(カバー用ネット等補修費全額補助)デジタル掲示板によるゴミ収集年間カレンダー公開など。
- ・ 3月に溝ばらい・野焼きを実施している。

- ・資源物の集団回収を行っている。
- ・集積場所の状況等を回収後指導を行っている。
- ・資源物回収を第1・3日曜日に実施している。これにより市からの奨励金等が自治会の歳入となり大きな財源として助かっています。
- ・資源物の回収をしている。
- ・月に2回、第1、第3金曜日に、有価物回収をしています。古新聞・段ボール、ぼろ布雑誌類。
- ・収集日に少し問題がある。休日は集めないで、月2回や週1回の物は困る。
(休日でも集めてほしい：佐倉市は実施している)
ゴミカレンダーの文字が小さい。栄町町会では、大きな文字に作り替え、全戸配布をしている。
- ・特になし。成り行任せにしている。資源物の分別正分の説明書は、大へん分り易いと思う。
分別に迷ったらよく参考、参照している
- ・自治会内の集積場所のごみ出し状態のチェックや助言の実施。
- ・資源物の集団回収を行っている。
- ・集積場所の状況把握、指導徹底。
- ・集積場所の清掃、ネットの改修。
- ・自治会員に指導と協力をお願い(依頼)。
- ・資源物集団回収を時に行っている。
- ・自治会内で減量化、適正化について、ゴミゼロ運動に参加及び回覧板をまわしている。
- ・ゴミ回収月次カレンダーを配布してゴミの分別や資源物に対する意識を持ってもらう工夫をしている。
- ・町内会区域に市民の森があり、2ヶ月に1回ごみ集収を実施している。
- ・可燃ゴミ用収集箱の設置と立て札での収集日の明確化を対応してある。
- ・きちんと分別されていないゴミは写真を取って掲示し引き取りをお願いする。
- ・集積場所の状況把握、見回り、指導を行なっている。
- ・資源物の集団回収を実施しており、毎月初の自治会回覧で回収日の周知を行っている。
- ・自治会で資源回収を行っている・自治会ニュースを通じてごみ回収や資源回収の情報やアドバイスを伝え、また自治会会員からの意見をきくようにしている。
- ・今のところありません。
- ・アルミ缶、新聞紙・古着類など資源物として業者に出している。

問8. ごみの減量に対する市民の意識の向上には、どのようなことが必要だと思いますか。

(自由記述)

例：リサイクルの仕組みについて、啓発が必要。自治会内で情報共有をする。

回答数	37
未回答数	27
回答率	57.8%

- ・できるだけ多くの市民の方々にゴミ処理場の見学をして頂きたい。
- ・リサイクルの仕組みについて、啓発が必要。自治会内で情報共有をする。
- ・情報の共有

- ・資料の各家庭への一部ずつ配布(保存用として)推進委員会で配布された資料の一部を回覧板で回したところ手元に欲しいというお声があった。
- ・なぜ、ゴミを減量しなければならないのか?ゴミの散灰の土地がないこと、要量が少なくなっている危機感が住民にはまるでないと思う。
- ・具体的な数値の公表、ごみ処理の経費全体、減量に係る節減額
- ・リサイクルの仕組み、減量化の重要性(地球環境)など、学習会などで啓発をうながす。
- ・市がもっと積極的に自治会に働きかけるべきと思う。
- ・自治会役員を対象に、毎年ごみ減量学習会を開催しているが、内容が分かりやすく皆とても興味深く聴講していた。役員だけだと次回は15-20数年後になってしまうので、広く参加者を募って市民皆様の意識の向上に役立てたら良いと思った。
- ・自治会で、ごみの減量について、テーマを決めて検討会を設ける場を作る事も意識向上につながっていく。
- ・双方向のコミュニケーション
- ・モラルの向上には限界があるので、何かしらのインセンティブが提供できる仕掛けが必要と感じる。
- ・ごみ減量必要性の情報提供&回覧、YouTube等利用
- ・リサイクルへの意識の啓発
- ・八年代のゴミ分別用子等で指導を行っている。
- ・ごみ減量を進めることは行政として当然必要であり、市民に減量意識が根付けば大変よいことと思われまふ。しかしながら、一方的な発信では一部の関心のある方以外は受けとめてもらうのは難しいと思われまふので、減量されることによる予算削減をごみ袋の価格の引き下げ等に反映し、減量効果が目に見えるようにすれば、主婦層の意識を変えていくものと考えまふ。
- ・住民への教育
- ・問4の中の7.8.9が必要、大事な推進だと思いまふ。
(月1回の)自治会だよりも、状況や、おねがい、掲載して頂いてまふ。
- ・八千代市の、ごみ処理現状をより詳しく頻繁に知らせる。送ってくれれば、回覧しまふよ！
(電子情報でも)
特殊なゴミ処理についても、処理方法を簡単に説明する案内を下さい。送ってくれれば、回覧しまふよ！(電子情報でも)
- ・ごみ減量の必要性が、具体的で、分り易いものにして欲しい。(例)説明会に出て、初めて、ペットボトルを「つぶしてネットに入れる」か分った。ペットボトルの処理工場の周辺の道絡にまで、あふれている写真を見せてもらって。
- ・広報やちよに定期的(3ヶ月or4ヶ月の1回)にごみ減量に対する市の姿勢を周知して欲しい。
- ・ごみ分別の再徹底
- ・減量推進員だけでなく、市民全般を対象とした研修を行うと意識向上につながると思う。
- ・自治会員だけでなく未加入者への情報の共有
- ・発火の可能性のある(モバイルバッテリー)等の処理を市民に知らせる。又は市回収とする。
- ・危機感をもってもらふ広報
- ・商業施設やホームセンターなどでゴミの減量に対する情報揭示やイベント・サイネージなどでのゴミ減量の呼びかけなども行うともっと多くの方に情報が伝わると思いまふ。
- ・例と同じです。
- ・月例会(第2土曜日)に担当職員さんの説明

- ・ゴミが散乱しないようにして、美化に努める。
- ・リサイクル出来る物は、資源ゴミとして出し、可燃ゴミに混ぜない。
- ・広報・啓発活動
- ・可燃ゴミとして廃棄されている物の中には、まだまだ、資源物として回収できる物が多々あるように思います。自治会内に情報発信し、集団回収につなげて行くことが必要だと思います。
- ・ごみを減量することの大切さについてつねに啓発活動していく。
- ・リサイクルの仕組みについて自治会内でもっと情報共有する。
- ・町会の掲示板などに張り出し広く知ってもらう。
- ・啓発活動を増やして、1人ひとりに意識を持ってもらうようにする。

問9. 約9か月間の推進員活動の中で良かったことや苦勞したこと等、感じたことを教えて下さい。（自由記述）

回答数	41
未回答数	23
回答率	64.1%

- ・夏場特に増えるペットボトルの出し方について、回覧のトップ事項にしておりましたが、守られているのは、わずか1割程で残念でした。
- ・ゴミ集積所近くの方々に、ゴミ袋や防鳥ネットの整理されていることに感謝しております。
- ・清掃センターを見学させていただき、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・さらにゴミに対しての意識が高まり、ご近所の方がわかりやすいようにゴミ出しプレートを新しくしてもらったり、ゴミネットを新調し、捨てやすく管理しながら美化を保てた。
- ・市の取りくみが市民にあまり伝わっていないと感じた。
- ・ごみの減量につながっているとは思えないが、回収しやすい様にゴミの分別、最低限のルールを守ってゴミを出すことが徹底されなかった。協力してくださる方とそうでない方との温度差が激しいと感じた。
- ・勉強になりました。
- ・推進員の認定時に八千代市のゴミ収集の現状やう普段では、得れない情報を聞けたこと。自治会内の収集場所を定期的にチェックし、ゴミネットの交換やう2ヶ月に1回の見回りをする、一度だけイタズラでネットに火をつけてこげていたりしてました。
- ・ゴミ集積場が、ちらかったりした場合を目にした時は気になり、片づけたりもした。
- ・ゴミ処理場の見学会に参加できたこと。意識が低かったのもう少し勉強したいと思う。
- ・推進員である私自身がゴミの分別に対してわからないことがあり、やむを得ず燃えないゴミに出してしまうことがあった。
- ・缶はつぶさずすぐだけと知らなかった。
- ・研修会でいただいた資料は大変為になった。一度に多くの資料を回覧しても見切れないと言う意見があり、テーマ別に「豆知識」として抜粋した文書を作成して数回にわたり回覧したら、概ね好評だった。間違えやすい分別例などは特に好評だった。ごみ減量学習会も、質疑応答が尽きない感じだった。身近なことなので、興味はあるけれど詳細までは、という人が多い印象だった。こまめに、ごみの専門家の方(市役所や清掃センターの方々)にお話を聞いたり、日頃の小さな疑問を聞いてみたりできる機会があるとより啓発されると思う。

- ・ 地域の人達とコミュニケーションをはかれるよい機会となりました。
季節によっては体力的につらい。
アダプトのお花をとりに行く事が高齢の方が増えているので、これから更に大変になってきます。
- ・ 八千代市清掃センターの見学は気付きや学びを得る機会となった。
- ・ 推進員活動としてではありませんが、ごみ集積所の利用者調整(ex他自治会との境界部分、ディベロッパー設置（ゴミステーション）の共有範囲など)及び輪番清掃非実施者の存在等です。
- ・ ゴミ箱の大きさに対して、ゴミがおさまらないので、もっと大きいゴミ箱の購入をお願いされた。自治会総会で協議した。
- ・ あまり役に立てなかった点を反省。
- ・ 自治会員の協力があり苦労はありませんでした。
- ・ 私共の自治会が高齢者が多く会長等役員が手をかけて分別しながらゴミを出している。
- ・ 役員の方、3人と、街区ごとにパトロールしますが、朝、8時からごみの出されている状況を見ていきます。数年前から、URさんから、黄色いゴミネットが、提供され、今では、各階段ごとにネットがあります。きちっとネットを、かぶせてないところで、ごみが散乱してることがありますが、以前からくればると少なくなりました。団地内の四季の花も”きれいで”楽しいパトロールをしています。※違う物が出されていた時は、必ず、貼り紙をして来ます。
- ・ 特になし。
- ・ 自治会内のごみ処理状況を常に気にかけることが出来た。
- ・ 他地域からの不燃・有害ゴミの持ち込み
- ・ 当自治会以外の方々のルールを守らないごみ出し
- ・ 初めての役で推進員活動がわからない面がある。
- ・ 自治会のゴミ置き場に、不適切なゴミがあった事、電話1つ（TEL1本）で回収していただけた事等。
- ・ 休日のごみ出しや、カラスがごみ袋を食いやぶり、ごみが散らんしてしまうことがあったことに苦労した。
- ・ 継続して呼びかけないと意識が続かないこと。
- ・ 町会の美化運動を年に2回してますが、少年野球チームの監督と子供達が、町内を歩きながらゴミ拾いしてくれていて感動しました。
- ・ 町内会以外の地域や他市に出かけた時にもごみの分別やどのように出しているかなど、気になってついつい確認してしまう。
- ・ 段ボール、衣類についてナイロン・ビニル素材のものは不可？
段ボール箱の中に入れた場合、収集されずヒモなどで十文字にしぼること!と書いた黄色シール貼られた。
- ・ 自治会の役員に恵まれて、ゴミ収集箱の購入と設置ができた。
- ・ 認知症の方は何回注意しても、わかってもらえない。
- ・ 特になし。
- ・ 自治会員はきちんと分別しきちんと出してくれている。ゴミ集積所の掃除も順番でやっております。ただ千葉市と隣接しているため可燃ごみと不燃ごみの混ざったゴミ袋が捨てられているので困っています。ゴミ集積所はスペースが限られており折り畳み式のネットに可燃ごみを捨てています。回収が週2回になると入り切らずゴミがあふれガラスや猫に荒らされます。夏季は臭いも出るので週3回の回収を継続してほしい。

- ・ご多分に洩れず、当自治会も高齢化が進んでおり、現在1週間交替で当番制で集積場の清掃等を行っておりますが、今後、当番制の維持が難しくなるのではないかと考えています。
高齢化・認知症の影響か、指定袋外での廃棄が多くなっております。その処理に手間が掛っています。
- ・自治会員すべてに徹底することがあまり出来なかった。
自治会未加入の住民と自治会員とのトラブルになりそうな時があった。
- ・皆ゴミや資源物を分別してくれる様になり良かったと思ってる。
- ・他地域の方々が、時々、車で通りすがりにゴミを置いて行く事があり、回収できないゴミの時に、対応に困っています。
- ・集積場所のように直接関わる場所でのマナー意識は持たれているように感じる。不法投棄のようなポイ捨てについて改善されて欲しい。個人で街の美化に取り組んでいる人に気づかされた。(ボランティア)

問10. 今年2月に本市で策定した「プラスチック類の分別収集及び再商品化に係る方針」を知っていますか。

回答数	61
未回答数	3
回答率	95.3%

	回答数	割合
1 知っており、内容もある程度把握している	11	18.0%
2 知っているが、内容は詳しく把握していない	21	34.4%
3 知らなかった	29	47.5%
計	61	100.0%

問11. プラスチックの分別収集を行うことについてどう思いますか。

回答数	61
未回答数	3
回答率	95.3%

	延べ回答数	割合
1 賛成	44	72.1%
2 反対	2	3.3%
3 分からない	10	16.4%
4 その他	5	8.2%
計	61	100.0%

4 その他の記述

- ・財政による。
- ・缶のスチール、アルミ表示があるようにこの商品はプラスチックという表示がないのでむずかしい。

- ・ 分別は総論としては賛成ですが、高齢化が進む中で、ごみを分別する種類や家からの排出時に洗浄する等が大きな負担となると思われます。出来るだけ簡易な分別(種類を少なく、手間も少なく)にすべきと考えます。
- ・ 賛成だが、他の回収日をただ単に減らすのは反対。休日も収集するなら納得。
- ・ プラスチック分別の必要性は分かるが可燃ごみの回収が減るのは反対。
- ・ 水分をハジく品物と区別するのは汚れ物の減量になると思います。

問12. プラスチック使用削減のために、何か取り組んでいることがありますか。（3つまで回答可）

回答数	61
未回答数	3
回答率	95.3%

	回答数	割合
1 マイバックを使用	56	40.6%
2 エコ商品の購入	9	6.5%
3 マイボトル・マイ箸を使用	28	20.3%
4 プラスチック製品の購入をなるべく避ける	6	4.3%
5 詰め替え商品の購入	36	26.1%
6 特に取り組んでいない	2	1.4%
7 その他	1	0.7%
計	138	100.0%

7 その他の記述

- ・ トレーはスーパーの回収箱に持って行っている
- ・ 食品トレー、弁当ガラは水洗いの上、スーパー等のリサイクルボックスを利用

問13. 可燃ごみの収集を週3回から2回に変更し、プラスチック類の収集を週1回行うことはどう思いますか。

回答数	58
未回答数	6
回答率	90.6%

	回答数	割合
1 CO2や収集運搬コストの削減のため、可燃ごみの収集は週2回となっても良い	16	27.6%
2 可燃ごみの収集が週2回となるのは困るが、いずれ開始した方が良い	8	13.8%
3 プラスチック類の分別収集を行うのは良いが、可燃ごみの収集は週3回のままが良い	28	48.3%
4 現状のままで、プラスチック類の分別収集はしない方が良い	3	5.2%
5 その他	3	5.2%
計	58	100.0%

5 その他の記述

- ・可燃ごみが溢れ、カラス等などで美化ぎ保てない。
- ・週2回収集になって夏場に魚などの生ゴミやオムツ、など3～4日部屋にある状態を想像してほしい。週2回になったら指定曜日以外に捨てられるゴミが増えると思う。祝日でゴミ収集が一度なくなるだけで、次のゴミ収集日にはゴミ集積所の場所からゴミがあふれています。ゴミ集積所の横の家にとっては、ゴミはあふれるし収集車が来る時間も遅くなるし、可燃ゴミの収集日が週2回になることは大変不安でつらいです。
- ・他の回収日をただ単に減らすのは反対。休日にも収集するなら納得。
- ・プラスチック類の分別が難しいので、混乱すると思う。
- ・変更してしまって、特に不便はなく、それでOK。
- ・回答は2としましたが、可燃ごみ収集回数は週2回をkeepすること。祝祭日に重なった場合は、休みとなっているのでその対応は考慮する必要あり。
- ・住人の年齢層によりますが、週2回でも可能だと思います。

問14. 問13で、プラスチック類の分別収集を新たな有料指定袋により実施するとした場合、どう思いますか。

回答数	57
未回答数	7
回答率	89.1%

	回答数	割合
1 現状の可燃ごみ用指定袋と同等価格なら良い	28	49.1%
2 現状の可燃ごみ用指定袋より安い価格なら良い	17	29.8%
3 任意の袋等を使いたい	7	12.3%
4 その他	5	8.8%
計	57	100.0%

5 その他の記述

- ・現状のままだが良い(袋のゴミが増えない)。
- ・有料化は反発が強いでしょう。費用の有効活用が見える・感じられるなら、賛成意見が増えるでしょう。
- ・ごく安価
- ・2，3で迷う。
- ・中が良く見える透明の袋が良い。
- ・有料指定袋にすると負担増になる。ペットボトルの網袋やビン、缶の箱のような物を用意してほしい。

問15. プラスチック類のうち、硬いプラスチック製品の収集対象品目として分別しやすい周知はどれですか。

回答数	57
未回答数	7
回答率	89.1%

	回答数	割合
1 プラスチック素材 100%	28	49.1%
2 大部分がプラスチックであるもの	17	29.8%
3 収集対象品目を指定してほしい（定規、まな板、風呂おけ、CD ケース等、最大 160 品目となります）	7	12.3%
4 その他	5	8.8%
計	57	100.0%

4 その他の記述

- ・ 混乱すると思う。
- ・ 説明が1・2だけだと具体的にイメージがつかみにくいと思います。
- ・ 最初はとまどうでしょうから指定の品目を明記してほしい。
- ・ Webで調べることができると良い。
- ・ 1案：袋を適正価格にして、収集後に分別（市のリサイクル事業として）。
- 2案：袋を安価にして、市民に分別させるか対象品別に2～3種類つくる。5枚入りとか量を減らし安価で。
- ・ 間11と重複しますが、出来るだけ種類(対象品目)を少なくすべきと考えます。
- ・ 3を基本とするが、素材についての条件も通知する必要がある。

問16. 今後、アンケートの回答方法について、推進員の方の負担を減らすため、紙媒体ではなく、二次元コードなどを利用したちば電子申請サービスによるインターネット回答への移行を検討しています。ちば電子申請サービスに移行した場合、回答は可能ですか。

回答数	62
未回答数	2
回答率	96.9%

	回答数	割合
1 可能	18	29.0%
2 自分は可能であり、他の方が推進員になった場合もおおかた可能だと思う	11	17.7%
3 自分は可能であるが、他の方が推進員になった場合はできない可能性が高い	15	24.2%
4 返信用封筒による郵送回答が良い	17	27.4%
5 その他	1	1.6%
計	62	100.0%

- 5 その他の記述
- ・ インターネットは非常に苦手です。しかし、いつまでも紙にたよる訳にはいけないので、その時はやるしかないと思ってます。
 - ・ 年寄は、どうも苦手。紙の方がやり易い。
 - ・ 年配者が多い電子申請が出来ない人がいる。
 - ・ QRコードで回答しようと思ったのですが、切手が貼ってあったので、紙回答にしました。切手ではなく料金受取人払にすれば良いと思います。
 - ・ 自分にはインターネット出来ませんので出来る人になりたいと思ってますが今変わってくれる人がいないのがなるべく早く変わりたいと思っておりますので今少し待ってほしい。

(総評)

アンケートの回答率は約 71 % であり、そのうち、ちば電子申請サービスを利用して回答した人は、全体の約 20 % であった。回答率は前年の 65 % よりも増加した。初めて推進員に委嘱された人は 52 % であり、前年の 60 % とほぼ同水準であった。

容器包装プラスチック等の分別収集に賛成と回答した人は約 72 % に上った。プラスチック類の分別収集を新たな有料指定袋により実施するとした場合、現状の可燃ごみ指定袋と同等価格なら良いと回答した人は全体の 5 割程度と多数であった。続いて多かったのが、現状の指定袋より安ければ有料指定袋でも良いと回答した人、その次に任意の袋等を使いたいと回答した人だった。

市民の意識向上に必要なことや、推進員活動の中で感じたことについての回答では、清掃センター施設見学会で気づきや学びが得られたという意見や、なるべく多くの市民に清掃センターの見学をしてもらいたいとの意見があった。こちらを踏まえ次年度の研修会の内容を検討していきたい。

アンケートの回答方法について、ちば電子申請サービスによるインターネット回答が可能またはおおよそ可能と回答した方は約 47 % に上り、前年の 51 % とほぼ同水準であった。